

# 甲信越



甲信越の景況は、個人消費が横這い、設備投資も弱含んだものの、生産活動が上向き、住宅建築も回復に向けた動きにあるなど、**緩やかな持ち直し**。

**個人消費**は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売において衣料品が減少し、全体では横這い。**住宅建築**は、持家、分譲住宅が増加するなど、回復に向けた動き。**設備投資**は、需要の先行き不透明感から、投資抑制姿勢がみられ、弱含み。**公共工事**は、独立行政法人等が減少したものの、国、市町村が増加し、やや上向き。**輸出**は、米国向け輸送機械、欧州向けプラスチック製品が減少し、一進一退。

**生産活動**は、電子部品、電気機械が増加し、上向き。**観光**は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩むなど、全体では横這い。**雇用**は、製造業、医療・福祉で新規求人数が増加し、改善傾向。

先行きは、緩やかな持ち直しが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢